

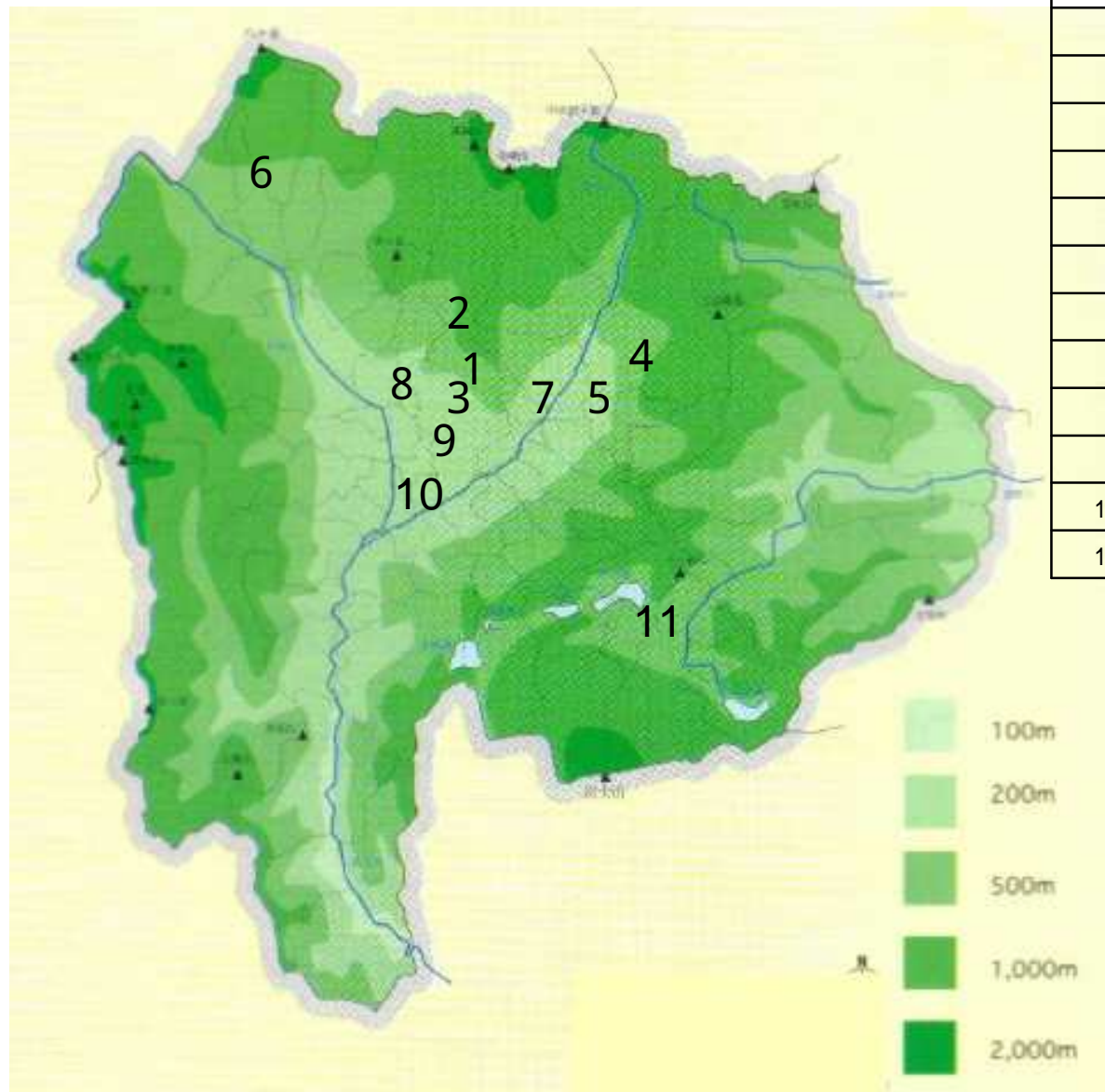
地下水位の観測について

- 地下水位の観測は、地盤沈下の原因である帯水層の水圧低下が、地下水位の低下として観測されることから、地盤沈下の兆候を発見するため、昭和48年から開始し、現在、11箇所14観測井戸で行っている。
- 地盤沈下は、地質的に沖積層が厚く堆積している場所で起こりやすいことから、この地盤である甲府盆地中央部から南部地域を中心に、地下水位の観測を行っている。

調査結果

- 14観測井における平成16年度の地下水位について、過去5年間と比較すると、水位が著しく低下したところはないが、水位が若干下降した観測井が2箇所あった。
- 水位低下を観測した井戸 山梨 (山梨市一丁田中)、甲府南 (甲府市中小河原)

観測井戸の位置



	井戸	所在地
1	甲府 1号	甲府市里吉
	甲府 2号	甲府市里吉
2	甲府中央	甲府市飯田
3	甲府南	甲府市中小河原
4	塩山	塩山市上於曽
5	山梨	山梨市一丁田中
6	大泉	北杜市大泉町谷戸
7	石和 1号	笛吹市石和町窪中島
	石和 2号	笛吹市石和町窪中島
8	竜王 1号	甲斐市玉川
	竜王 2号	甲斐市玉川
9	玉穂	玉穂町成島
10	田富	田富町布施
11	河口湖	富士河口湖町船津剣丸尾